

■ 12月9日(日) 9:00~16:00

『淡海こどもエコクラブ活動交流会で

“滋賀県知事奨励賞”を受賞!』

◆ 場 所:琵琶湖博物館

◆ 参加者:①アイキッズ14名 ②大森久美子先生 山中晶子先生、藤井哲也先生

③保護者8名 ③サポーター2名

◆ 参加こどもエコクラブ(10団体)



【滋賀県知事奨励賞と平和同財団様から総額5万円の副賞を戴きました。】



【篠原館長から賞状授与】



【感想は?大賞取れず悔しい】

【壁新聞つくり(11月17日、11月24日)】



【当日開会前の発表練習の様子】





みなさんこんにちは、アイキッズです。  
18人のメンバーで活動しています。  
ぼくたちの一年間の活動を紹介します。



アイキッズの活動のめあては、琵琶湖の湖魚料理づくりを通して、琵琶湖のめぐみに気づき、ふるさと滋賀を好きになることです。



今年、琵琶湖の漁業や釣りを体験し、獲れた魚を料理して味わう活動に加え、須原魚のゆりかご水田での活動などを通して、びわ湖の豊かさや環境の大切さを知り、滋賀への愛着を深める事ができました。



アイキッズは、ただの料理クラブではありません。こだわっているのは、「人と人とのつながり」を大切にすることです。

料理の材料は、実際に琵琶湖や川で漁師さんと漁や釣りをして手に入れます。また、漁師さんなどに教わりながら一緒に作り味わうことにしています。



まず、料理の基本となる水の飲み比べをしました。日本の水、外国の水、水道の水、パナソニック工場の水を比べました。

工場では、地下からくみ上げられた水を使っているらしく、とてもおいしかったです。



琵琶湖と田んぼのつながりを学ぶために、ゆりかご水田のオーナーとなり米を栽培しました。

田植えをしたり稲刈りをしたり、田んぼで生き物を観察したりしました。農家の人に教わりながら育てたみずかがみはとてもおいしかったです。

### 琵琶湖で『刺し網漁』を体験する



長浜の漁師さんと一緒に、琵琶湖で「刺し網漁」の体験をしました。湖の中に張られたカーテン状の網を上げると魚が捕れていました。最後に漁師さんの網の手入れも手伝い漁師さんの苦労もわかりました。

### 『湖魚（コイ・ハス・ニゴイ）料理』づくり



刺し網でとれたコイ、ハス、ニゴイを使って湖魚料理を作りました。みんなでおさしみ、天ぷら、から揚げ、みそ汁にしました。  
琵琶湖でとれた新鮮な魚はとてもおいしかったです。

### 瀬田川で『シジミかき漁』を体験する



瀬田川で漁師さんに教わりながら「しじみかき漁」を体験しました。瀬田川では、昔から長い網を使った伝統のしじみかき漁が行われています。  
小さな貝がとれても逃がすなど、資源を守る取り組みを学びました。

### 『セタシジミ』料理づくり



琵琶湖固有種のセタシジミを漁師さんに教わりながら料理しました。  
みんなで協力して作ったセタシジミの炊き込みごはんともみそ汁はとてもおいしかったです。

### 琵琶湖で『ビワマス釣り』を体験する



琵琶湖で漁師さんと「ビワマス釣り」を体験しました。竿を使って琵琶湖の深い所にいるビワマスを釣りあげました。  
ビワマスがたくさん釣れました。その他にもハスとウグイもつれました。

### 『ビワマス』料理づくり



釣りあげたビワマスをみんなで調理しました。  
ビワマスの炊き込みご飯であるアメノイオご飯、お刺身、天ぷらにいただきました。一緒にとれたハスとウグイも天ぷらにして食べました。  
琵琶湖のめぐみのビワマスは脂がのっていて最高においしかったです。

川で『アユ釣り』を体験する



犬上川で「アユ釣り」を体験しました。まず水産試験場の方からアユのことについて学びました。その後の釣りでは、アユがたくさん釣れました。釣れたアユはてんぷらにして食べました。とてもおいしかったです。

溪流で『マス釣り』を体験する



醒ヶ井養鱒場では、山の中の溪流のマス釣りを体験しました。琵琶湖の水のはじまりは山にあるので、山の環境も守っていかないといけないと思いました。山のめぐみである溪流のマスを塩焼きにして食べました。

豊かな琵琶湖が生んだ湖魚食文化

しかし、消えようとしている「ふるさと滋賀の味」



作って食べて  
おいしさ実感

最後にまとめです。滋賀県の人々は昔から、琵琶湖の魚をとって、食べてきました。それぞれの料理法には、魚をおいしく食べる昔の人の知恵がつまっています。しかし、今、豊かだった湖の魚を食べる文化が失われようとしています。その原因は、魚が減ったことと、それともなって魚を食べる人が減ったことです。

ふるさとの食文化を未来へ



貴重な食文化を残すためには、まず作って食べてみて、おいしいと感じることだと思います。本当のおいしさを知らないとその価値を理解したり、伝えたりすることはできません。

ふるさとの食文化を未来へ



わたしたちは、活動を通して琵琶湖の魚のおいしさを知り、琵琶湖と食文化のすばらしさに気づきました。そのすばらしさをより多くの人に伝えていきたいです。



アイキッズの取り組みを聞いていただき、ありがとうございました。  
全員で！  
ありがとうございました。